

令和4年度 大分県立 病院指標

印刷用PDF >>

[医療法における病院等の広告規制について（厚生労働省）](#)

- [1. 年齢階級別退院患者数](#)
- [2. 診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）](#)
- [3. 初発の5大癌のUICC病期分類並びに再発患者数](#)
- [4. 成人市中肺炎の重症度別患者数等](#)
- [5. 脳梗塞の患者数等](#)
- [6. 診療科別主要手術別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）](#)
- [7. その他（DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率）](#)

年齢階級別退院患者数

[ファイルをダウンロード](#)

年齢区分	0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	80～	90～
患者数	1256	381	372	528	705	1103	1839	2942	1595	263

当院は総合周産期母子医療センターを設置しているため、年齢区分「0～」の患者数が多くなっています。また地域医療支援病院として、地域のかかりつけ医と連携し幅広い年齢層の受け入れを行っています。

診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）

[ファイルをダウンロード](#)

■ 循環器内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数（自院）	平均在院日数（全国）	転院率	平均年齢	患者用パス
050050xx0200xx	狭心症、慢性虚血性心疾患 経皮的冠動脈形成術等 手術・処置等1 なし、1,2あり 手術・処置等2 なし	293	3.36	4.26	0.68%	70.71	
050050xx9910x0	狭心症、慢性虚血性心疾患 手術なし 手術・処置等1 1あり 手術・処置等2 なし 他の病院・診療所の病棟からの転院以外	238	2.89	3.04	0.42%	70.81	
050050xx9920x0	狭心症、慢性虚血性心疾患 手術なし 手術・処置等1 2あり 手術・処置等2 なし 他の病院・診療所の病棟からの転院以外	176	2.99	3.22	0.00%	72.34	
050070xx01x0xx	頻脈性不整脈 経皮的カテーテル心筋焼灼術 手術・処置等2 なし	52	3.46	4.65	0.00%	68.75	
050030xx97000x	急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞 その他の手術あり 手術・処置等1 なし、1あり 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	51	9.71	11.59	7.84%	69.08	

心疾患に対してのカテーテル検査、経皮的冠動脈形成術の治療が上位を占めています。

■ 内分泌・代謝内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
10007xxxxxx1xx	2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）手術・処置等2 1あり	56	13.52	14.28	0.00%	63.57	
10007xxxxxx0xx	2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）手術・処置等2 なし	17	12.59	10.80	0.00%	56.00	
100393xx99xxxx	その他の体液・電解質・酸塩基平衡障害 手術なし	10	15.60	10.58	40.00%	65.70	
10006xxxxxx1xx	1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）手術・処置等2 1あり	10	10.80	13.16	0.00%	49.80	
161070xxxxx00x	薬物中毒（その他の中毒）手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	-	-	3.61	-	-	

2型糖尿病に対しての教育入院や、インスリン治療が上位を占めています。
患者数が10未満の症例は「-」で表示しています。

■ 消化管内科・肝胆膵内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
060100xx01xxxx	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。）内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	93	2.28	2.64	0.00%	66.45	
060340xx03x00x	胆管（肝内外）結石、胆管炎 限局性腹腔膿瘍手術等 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	88	8.67	8.94	4.55%	75.68	
060050xx99040x	肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）手術なし 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 4あり 定義副傷病 なし	62	2.69	8.20	1.61%	57.69	
060300xx99x00x	肝硬変（胆汁性肝硬変を含む。）手術なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	40	9.10	11.08	5.00%	72.50	
060020xx04xxxx	胃の悪性腫瘍 内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術	31	7.84	7.76	0.00%	74.03	

大腸ポリープ等の良性疾患の内視鏡的治療が上位を占めています。

■ 腎臓内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
110260xx99x3xx	ネフローゼ症候群 手術なし 手術・処置等 2 3あり	23	2.30	5.00	0.00%	37.52	
110280xx9901xx	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等 1なし 手術・処置等 2 1あり	19	15.53	13.82	0.00%	70.68	
110280xx991xxx	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等 1あり	18	5.61	6.45	0.00%	49.50	
110280xx9900xx	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等 1なし 手術・処置等 2なし	16	11.69	11.77	0.00%	64.00	
110260xx99x0xx	ネフローゼ症候群 手術なし 手術・処置等 2なし	15	28.67	20.06	6.67%	65.40	

慢性腎不全、自己免疫性疾患、ネフローゼ症候群に対しての治療が上位を占めています。

■ 呼吸器内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
040110xxxxx0xx	間質性肺炎 手術・処置等 2 なし	65	16.83	18.57	18.46%	73.65	
040040xx99040x	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 4あり 定義副傷病 なし	51	5.92	8.60	0.00%	71.65	
040040xx9905xx	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 5あり	31	9.90	18.98	0.00%	72.55	
040081xx99x0xx	誤嚥性肺炎 手術なし 手術・処置等 2 なし	21	16.29	21.11	28.57%	83.38	
040040xx9900xx	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし	15	11.53	13.49	6.67%	77.33	

肺癌に対しての化学療法による治療や肺炎に対しての治療が上位を占めています。

■ 血液内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
130010xx97x2xx	急性白血病 手術あり 手術・処置等 2 2あり	40	32.70	37.16	2.50%	51.80	
130030xx97x50x	非ホジキンリンパ腫 手術あり 手術・処置等 2 5あり 定義副傷病 なし	29	32.55	30.75	6.90%	66.45	
130030xx99x5xx	非ホジキンリンパ腫 手術なし 手術・処置等 2 5あり	28	25.61	19.67	14.29%	70.50	
130030xx99x9xx	非ホジキンリンパ腫 手術なし 手術・処置等 2 9あり	19	18.79	13.53	0.00%	68.79	
130060xx99x4xx	骨髄異形成症候群 手術なし 手術・処置等 2 4あり	17	8.29	9.97	0.00%	74.59	

悪性リンパ腫、急性白血病に対しての化学療法による治療が上位を占めています。

■ 脳神経内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
010080xx99x0x1	脳脊髄の感染を伴う炎症 手術なし 手術・処置等 2 なし 15歳以上	29	27.31	16.85	31.03%	50.03	
010060x2990401	脳梗塞（脳卒中発症3日目以内、かつ、JCS10未満） 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 4あり 定義副傷病 なし 発症前Rankin Scale 0、1又は2	26	17.62	15.97	46.15%	69.04	
010230xx99x00x	てんかん 手術なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	24	10.38	7.33	16.67%	55.04	
010060x2990201	脳梗塞（脳卒中発症3日目以内、かつ、JCS10未満） 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 2あり 定義副傷病 なし 発症前Rankin Scale 0、1又は2	16	19.00	16.01	62.50%	77.63	
010170xx99x00x	基底核等の変性疾患 手術なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	16	16.13	15.00	12.50%	69.94	

髄膜炎、脳梗塞、パーキンソン病に対しての治療が上位を占めています。
急性期の治療が終了した後は、地域の医療機関と連携し在宅復帰を支援しています。

■ 小児科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
010230xx99x00x	てんかん 手術なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	38	6.39	7.33	0.00%	5.58	
040090xxxxxxxx	急性気管支炎、急性細気管支炎、下気道感染症（その他）	37	7.62	5.89	0.00%	1.43	
060380xxxxx0xx	ウイルス性腸炎 手術・処置等 2 なし	33	3.85	5.70	0.00%	5.88	
040100xxxxx00x	喘息 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	32	8.13	6.05	0.00%	2.97	
160100xx99x00x	頭蓋・頭蓋内損傷 手術なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	29	4.72	8.54	0.00%	4.83	

5歳以下の入院患者さんが多く、喘息や感染症に対しての治療が上位を占めています。

■ 新生児科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
140010x199x0xx	妊娠期間短縮、低出産体重に関連する障害（2500g以上）手術なし 手術・処置等2 なし	143	7.82	6.13	2.80%	0.00	
140010x199x1xx	妊娠期間短縮、低出産体重に関連する障害（2500g以上）手術なし 手術・処置等2 1あり	57	13.35	10.26	3.51%	0.00	
140010x299x0xx	妊娠期間短縮、低出産体重に関連する障害（1500g以上2500g未満）手術なし 手術・処置等2 なし	56	10.66	10.92	1.79%	0.00	
140010x299x1xx	妊娠期間短縮、低出産体重に関連する障害（1500g以上2500g未満）手術なし 手術・処置等2 1あり	35	19.54	20.87	2.86%	0.00	
140010x299x2xx	妊娠期間短縮、低出産体重に関連する障害（1500g以上2500g未満）手術なし 手術・処置等2 2あり	20	31.35	28.04	0.00%	0.00	

総合周産期母子医療センターを設置しているため、早産による低出生体重児や、その他の様々な疾患を持つ新生児を受け入れています。

■ 外科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
090010xx010xxx	乳房の悪性腫瘍 乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴うもの（内視鏡下によるものを含む。））等 手術・処置等1 なし	117	15.35	9.99	1.71%	68.17	
060160x001xxxx	鼠径ヘルニア（15歳以上）ヘルニア手術 鼠径ヘルニア等	85	5.68	4.59	0.00%	70.71	
060035xx99x6xx	結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等2 6あり	76	3.14	4.44	0.00%	74.07	
060335xx02000x	胆嚢炎等 腹腔鏡下胆嚢摘出術等 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	59	6.78	6.93	5.08%	62.95	
060035xx010x0x	結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍 結腸切除術 全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術等 手術・処置等1 なし 定義副傷病 なし	55	14.31	15.40	3.64%	73.55	

「消化器外科」と「乳腺外科」の患者数を合算して集計しています。手術と術後の化学療法による治療が上位を占めています。

■ 整形外科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
160800xx01xxxx	股関節・大腿近位の骨折 人工骨頭挿入術 肩、股等	98	17.70	26.42	79.59%	82.29	
07040xxx01xxxx	股関節骨頭壊死、股関節症（変形性を含む。） 人工関節再置換術等	32	22.88	20.14	9.38%	66.06	
160740xx01xx0x	肘関節周辺の骨折・脱臼 骨折観血的手術 肩甲骨、上腕、大腿等 定義副傷病 なし	27	4.96	5.61	7.41%	24.00	
160760xx97xx0x	前腕の骨折 手術あり 定義副傷病 なし	24	6.75	4.86	8.33%	53.42	
160690xx99xxxx	胸椎、腰椎以下骨折損傷（胸・腰椎損傷を含む。） 手術なし	20	19.85	20.09	85.00%	76.55	

大腿骨骨折や股関節症に対する治療が上位を占めています。
急性期の治療が終了した後は、地域の医療機関と連携し在宅復帰を支援しています。

■ 形成外科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
070010xx970xxx	骨軟部の良性腫瘍（脊椎脊髄を除く。） その他の手術あり 手術・処置等 1 なし	16	4.50	4.50	0.00%	35.00	
180060xx97xxxx	その他の新生物 手術あり	-	-	5.96	-	-	
160200xx02000x	顔面損傷（口腔、咽頭損傷を含む。） 鼻骨骨折整復固定術等 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	-	-	4.72	-	-	
070010xx010xxx	骨軟部の良性腫瘍（脊椎脊髄を除く。） 四肢・躯幹部腫瘍摘出術等 手術・処置等 1 なし	-	-	5.29	-	-	
070570xx010xxx	癬痕拘縮 癬痕拘縮形成手術 手術・処置等 1 なし	-	-	5.62	-	-	

脂肪腫等の良性軟部組織腫瘍に対する治療が上位を占めています。
患者数が10未満の症例は「-」で表示しています。

■ 脳神経外科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
010040x099000x	非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）（JCS10未満）手術なし 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	21	14.95	19.58	52.38%	66.43	
160100xx99x00x	頭蓋・頭蓋内損傷 手術なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	19	14.47	8.54	36.84%	69.68	
160100xx97x00x	頭蓋・頭蓋内損傷 その他の手術あり 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	13	10.54	10.14	0.00%	80.23	
010200xx01x00x	水頭症 水頭症手術 脳室穿破術（神経内視鏡手術によるもの）等 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	12	27.33	19.18	33.33%	67.83	
010040x199x0xx	非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）（JCS10以上）手術なし 手術・処置等2 なし	-	-	23.28	-	-	

頭蓋内損傷等に対する治療が上位を占めています。
患者数が10未満の症例は「-」で表示しています。

■ 呼吸器外科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
040040xx97x00x	肺の悪性腫瘍 その他の手術あり 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	110	9.94	10.06	2.73%	69.82	
040200xx01x00x	気胸 肺切除術等 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	13	9.38	9.68	0.00%	28.38	
040150xx97x00x	肺・縦隔の感染、膿瘍形成 手術あり 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	11	17.18	28.63	18.18%	70.91	
040200xx99x00x	気胸 手術なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	-	-	9.24	-	-	
040010xx97x0xx	縦隔悪性腫瘍、縦隔・胸膜の悪性腫瘍 その他の手術あり 手術・処置等2 なし	-	-	8.71	-	-	

肺癌に対しての手術、化学療法による治療が上位を占めています。
患者数が10未満の症例は「-」で表示しています。

■ 小児外科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
060160x101xxxx	鼠径ヘルニア（15歳未満）ヘルニア手術 鼠径ヘルニア等	60	2.72	2.78	0.00%	3.48	
140590xx97xxxx	停留精巣 手術あり	23	2.91	3.00	0.00%	1.70	
11022xxx01xxxx	男性生殖器疾患 精索捻転手術等	19	2.37	3.73	0.00%	5.00	
100330xxxxx00x	栄養障害（その他）手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	12	2.33	18.16	0.00%	23.42	
060150xx03xxxx	虫垂炎 虫垂切除術 虫垂周囲膿瘍を伴わないもの等	10	3.80	5.32	0.00%	11.90	

鼠径ヘルニアと男性生殖器の疾患に対しての手術が上位を占めています。

■ 皮膚科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
080020xxxxxxx	带状疱疹	50	9.00	9.25	0.00%	68.54	
080010xxxx0xxx	膿皮症 手術・処置等 1 なし	23	15.30	13.50	8.70%	67.78	
080006xx01x0xx	皮膚の悪性腫瘍（黒色腫以外） 皮膚悪性腫瘍切除術等 手術・処置等 2 なし	23	4.78	7.29	0.00%	77.65	
161060xx99x0xx	詳細不明の損傷等 手術なし 手術・処置等 2 なし	-	-	2.86	-	-	
161070xxxxx00x	薬物中毒（その他の中毒） 手術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	-	-	3.61	-	-	

带状疱疹に対する治療が上位を占めています。
患者数が10未満の症例は「-」で表示しています。

■ 泌尿器科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
110080xx991xxx	前立腺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 1 あり	89	2.20	2.45	1.12%	71.37	
110070xx03x0xx	膀胱腫瘍 膀胱悪性腫瘍手術 経尿道的手術 手術・処置等 2 なし	76	6.62	6.85	1.32%	74.25	
110420xx02xxxx	水腎症等 経尿道的尿管ステント留置術等	41	3.29	4.11	2.44%	64.76	
11001xxx01x0xx	腎腫瘍 腎（尿管）悪性腫瘍手術等 手術・処置等 2 なし	24	12.33	10.27	0.00%	67.75	
110080xx01xxxx	前立腺の悪性腫瘍 前立腺悪性腫瘍手術等	18	15.83	11.30	0.00%	73.22	

前立腺癌、膀胱癌と腎癌に対する治療が上位を占めています。
他科のサポートとして水腎症治療も行っているため上位を占めています。

■ 産科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
120180xx01xxxx	胎児及び胎児付属物の異常 子宮全摘術等	76	10.32	9.38	0.00%	34.43	
120170x101xxxx	早産、切迫早産（妊娠週数34週未満） 子宮破裂手術等	19	51.05	36.67	0.00%	31.74	
120170x199xxxx	早産、切迫早産（妊娠週数34週未満） 手術なし	17	28.41	20.78	5.88%	32.12	
120160xx01xxxx	妊娠高血圧症候群関連疾患 子宮破裂手術等	15	17.67	12.84	0.00%	33.73	
120170x001xxxx	早産、切迫早産（妊娠週数34週以上） 子宮破裂手術等	13	16.08	13.75	0.00%	33.62	

総合周産期母子医療センターを設置しているため、様々なリスクを抱えた妊産褥婦の方々の受け入れを行い周産期の管理を行っています。

■ 婦人科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
12002xxx99x40x	子宮頸・体部の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 2 4あり 定義副傷病 なし	142	5.58	4.27	0.00%	62.37	
12002xxx02x0xx	子宮頸・体部の悪性腫瘍 子宮頸部(腔部) 切除術等 手術・処置等 2 なし	107	3.10	3.02	0.00%	40.82	
12002xxx01x0xx	子宮頸・体部の悪性腫瘍 子宮悪性腫瘍手術等 手術・処置等 2 なし	106	10.89	10.48	0.00%	58.52	
120070xx02xxxx	卵巣の良性腫瘍 卵巣部分切除術(腔式を含む。) 腹腔鏡によるもの等	53	6.72	6.04	0.00%	41.49	
120010xx99x70x	卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 2 7あり 定義副傷病 なし	49	4.20	4.08	0.00%	60.47	

子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌に対しての手術や化学療法による治療が上位を占めています。

■ 眼科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
020110xx97xxx0	白内障、水晶体の疾患 手術あり 片眼	232	4.05	2.63	0.00%	76.23	
020240xx97xxx0	硝子体疾患 手術あり 片眼	24	4.79	5.07	4.17%	68.92	
020110xx97xxx1	白内障、水晶体の疾患 手術あり 両眼	21	4.14	4.67	0.00%	72.05	
020320xx97xxxx	眼瞼、涙器、眼窩の疾患 手術あり	11	4.18	3.11	0.00%	31.45	
180060xx97xxxx	その他の新生物 手術あり	-	-	5.96	-	-	

白内障の手術が上位を占めています。
クリニック等に対応できない難症例や、局所麻酔での手術不可能な認知症等の患者さんには全身麻酔での手術が大半を占めています。
患者数が10未満の症例は「-」で表示しています。

■ 耳鼻咽喉科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
030230xxxxxxxx	扁桃、アデノイドの慢性疾患	81	7.01	7.73	0.00%	29.47	
030150xx97xxxx	耳・鼻・口腔・咽頭・大唾液腺の腫瘍 手術あり	60	6.45	6.81	0.00%	56.92	
030350xxxxxxxx	慢性副鼻腔炎	41	6.51	6.23	0.00%	57.95	
030390xx99xxxx	顔面神経障害 手術なし	24	8.04	8.81	0.00%	50.00	
03001xxx99x60x	頭頸部悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等 2 6あり 定義副傷病 なし	16	25.63	7.86	0.00%	64.81	

扁桃、アデノイドの慢性疾患に対しての手術、突発性難聴に対してのステロイド治療が上位を占めています。

■ 呼吸器腫瘍内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
040040xx99040x	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 4あり 定義副傷病 なし	64	6.19	8.60	0.00%	68.63	
040040xx99080x	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 8あり 定義副傷病 なし	19	7.32	8.65	0.00%	66.53	
040040xx9900xx	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 なし	14	13.00	13.49	35.71%	69.64	
040110xxxxx0xx	間質性肺炎 手術・処置等2 なし	13	18.31	18.57	0.00%	73.00	
040040xx9905xx	肺の悪性腫瘍 手術なし 手術・処置等1 なし 手術・処置等2 5あり	11	26.27	18.98	0.00%	68.18	

肺癌に対しての化学療法による治療が上位を占めています。

■ 膠原病・リウマチ内科

DPCコード	DPC名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
070560xx99x00x	重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患 手術なし 手術・処置等2 なし 定義副傷病 なし	18	21.50	14.67	11.11%	65.11	
070470xx99x0xx	関節リウマチ 手術なし 手術・処置等2 なし	-	-	15.73	-	-	
130140xxxxx0xx	造血器疾患（その他） 手術・処置等2 なし	-	-	15.44	-	-	
070560xx97xxxx	重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患 手術あり	-	-	34.59	-	-	
130150xx99x1xx	原発性免疫不全症候群 手術なし 手術・処置等2 あり	-	-	4.73	-	-	

自己免疫性疾患に対しての治療が上位を占めています。
患者数が10未満の症例は「-」で表示しています。

初発の5大癌のUICC病期分類別並びに再発患者数

[ファイルをダウンロード](#)

	初発					再発	病期分類 基準 (※)	版数
	Stage I	Stage II	Stage III	Stage IV	不明			
胃癌	57	-	12	34	-	27	1	8
大腸癌	39	25	89	74	-	139	1	8
乳癌	99	60	17	26	-	83	1	8
肺癌	89	40	51	211	14	82	1	8
肝癌	-	-	51	25	-	39	1	8

※ 1 : UICC TNM分類, 2 : 癌取扱い規約

治療開始前の癌の進行度でステージを分類しています。
患者数には切除不能で化学療法のみを実施した患者さんも含まれています。
化学療法の繰り返し等で同一患者さんが複数回入院することが多いので、StageIVや再発の件数が多くなっています。
患者数が10未満の区分については「-」で表示しています。

成人市中肺炎の重症度別患者数等

[ファイルをダウンロード](#)

	患者数	平均在院日数	平均年齢
軽症	-	-	-
中等症	35	12.37	73.94
重症	15	17.07	81.07
超重症	-	-	-
不明	-	-	-

市中肺炎とは、通常の社会生活を送っている中で発症する肺炎のことです。
ガイドラインによる5項目（性別や年齢、脱水症状や意識障害の有無等）に対し、何項目該当しているかで重症度を分類しています。
患者数が10未満の区分については「-」で表示しています。

脳梗塞の患者数等

[ファイルをダウンロード](#)

発症日から	患者数	平均在院日数	平均年齢	転院率
3日以内	97	24.35	75.30	52.34%
その他	10	24.00	77.50	6.54%

発症から3日以内の脳梗塞の患者さんが上位を占めています。
急性期の治療が終了した後は、地域の医療機関と連携し在宅復帰を支援しています。

■ 循環器内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K5493	経皮的冠動脈ステント留置術(その他のもの)等	175	1.60	1.49	1.71%	70.54	
K5481	経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) 高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの等	44	1.23	1.50	2.27%	72.50	
K5463	経皮的冠動脈形成術 その他のもの等	43	1.23	1.42	0.00%	70.95	
K5951	経皮的カテーテル心筋焼灼術 心房中隔穿刺又は心外膜アプローチを伴うもの等	37	1.35	1.65	0.00%	68.76	
K5491	経皮的冠動脈ステント留置術 急性心筋梗塞に対するもの等	34	0.00	10.97	8.82%	66.53	

心疾患に対する経皮的冠動脈ステント留置術が上位を占めています。

■ 消化管内科・肝胆膵内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K7211	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術(長径2cm未満)等	97	0.44	1.28	0.00%	67.08	
K688	内視鏡的胆道ステント留置術等	75	1.51	9.20	8.00%	76.92	
K6532	胃ポリープ・粘膜切除術(早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術)等	32	0.75	6.03	0.00%	73.25	
K654	内視鏡的消化管止血術(上部内視鏡)等	30	1.10	8.73	10.00%	70.33	
K6852	内視鏡的胆道結石除去術(その他のもの)等	26	0.77	4.81	3.85%	74.35	

内視鏡下によるポリープ切除術や、胆道ステント留置術が上位を占めています。

■ 腎臓内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K61211	末梢動静脈瘻造設術 内シャント造設術 単純なもの等	25	9.56	20.28	4.00%	72.48	
K6147	血管移植術、バイパス移植術(その他の動脈)等	-	-	-	-	-	
K616-41	経皮的シャント拡張術・血栓除去術(初回)等	-	-	-	-	-	
K5493	経皮的冠動脈ステント留置術(その他)	-	-	-	-	-	
K616-7	ステントグラフト内挿術(シャント)	-	-	-	-	-	

透析が必要な患者さんへの内シャント設置術が上位を占めています。手術は心臓血管外科の医師が行います。患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■ 神経内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K178-4	経皮的脳血栓回収術	13	0.31	32.46	69.23%	70.92	
K664	胃瘻造設術	12	29.42	18.58	66.67%	76.25	
K386	気管切開術	-	-	-	-	-	
K681	胆嚢外瘻造設術	-	-	-	-	-	
K5492	経皮的冠動脈ステント留置術 不安定狭心症に対するもの	-	-	-	-	-	

患者さんの回復に向け、他科と連携して治療を行っています。
患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■ 新生児科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K9131	新生児仮死蘇生術（1度）等	50	0.00	27.56	0.00%	0.00	
K9132	新生児仮死蘇生術（2度）等	22	0.00	58.77	0.00%	0.00	
K73220	人工肛門閉鎖術（腸管切除を伴うもの）（その他）	-	-	-	-	-	
K1742	水頭症手術 シャント手術	-	-	-	-	-	
K5622	動脈管開存症手術（動脈管開存閉鎖術（直視下））	-	-	-	-	-	

総合周産期母子医療センターを設置しているため、リスクのある新生児が多く出生直後の仮死蘇生術が上位を占めています。
患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■ 外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K672-2	腹腔鏡下胆嚢摘出術	98	1.63	5.11	5.10%	64.48	
K4763	乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除)腋窩部郭清を伴わない等	78	1.53	12.01	0.00%	69.05	
K634	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術 等	76	1.07	3.64	0.00%	70.76	
K4762	乳腺悪性腫瘍手術(乳房部分)腋窩部郭清を伴わない等	54	1.00	4.46	0.00%	56.30	
K719-3	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	52	2.29	12.58	3.85%	73.12	

「消化器外科」と「乳腺外科」の患者数を合算して集計しています。
「腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術」の術前日数は2日を基本としていますが、術前に合併症の治療が長引いた症例の影響で通常より日数が長くなっています。

■ 整形外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K0461	骨折観血的手術（大腿）（γ-ネイル）等	84	1.48	14.71	65.48%	75.86	
K0821	人工関節置換術（股）（THA）等	54	1.04	21.07	11.11%	70.65	
K0811	人工骨頭挿入術（股）等	39	1.54	15.69	79.49%	80.74	
K0462	骨折観血的手術（前腕）等	36	1.39	10.56	22.22%	61.94	
K1425	椎弓切除術等	15	1.13	17.80	26.67%	72.47	

骨折の観血的手術、人工関節置換術が上位を占めています。
急性期の治療が終了した後は、地域の医療機関と連携し在宅復帰を支援しています。

■ 脳神経外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K164-2	慢性硬膜下血腫洗浄・除去術（穿頭）等	17	2.24	13.41	23.53%	78.88	
K1742	水頭症手術 シャント手術等	13	14.54	20.46	46.15%	71.54	
K1771	脳動脈瘤頸部クリッピング（1箇所）等	-	-	-	-	-	
K1692	頭蓋内腫瘍摘出術（その他）等	-	-	-	-	-	
K1643	頭蓋内血腫除去術（開頭）（脳内）等	-	-	-	-	-	

慢性硬膜下血腫に対する手術が上位を占めています。
患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■ 呼吸器外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K514-23	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は1肺葉を超える）等	61	1.11	8.20	3.28%	70.66	
K514-21	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（部分切除）等	19	1.00	6.74	0.00%	70.00	
K514-22	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（区域切除）等	15	1.00	6.67	0.00%	68.73	
K5131	胸腔鏡下肺切除術 肺嚢胞手術（楔状部分切除によるもの）等	14	6.00	5.57	0.00%	32.14	
K496-5	経皮的膿胸ドレナージ術	10	0.70	16.60	30.00%	71.80	

胸腔鏡下での肺癌の手術が上位を占めています。
患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■ 心臓血管外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K5607	大動脈瘤切除術（吻合又は移植を含む。） 腹部大動脈（その他のもの）	10	2.00	19.90	20.00%	69.80	
K6147	血管移植術、バイパス移植術（その他の動脈）等	10	1.50	8.90	20.00%	68.50	
K6082	動脈塞栓除去術等	-	-	-	-	-	
K5552	弁置換術 2弁のもの等	-	-	-	-	-	
K552-22	冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないもの） 2吻合以上のもの等	-	-	-	-	-	

大動脈手術（解離や動脈瘤）の手術が多い傾向にあります。
患者数が10未満の症例は「-」で表示しています。

■ 小児外科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K634	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術（両側）	76	0.64	1.01	0.00%	3.38	
K836	停留精巣固定術	21	0.90	1.00	0.00%	1.81	
K718-21	腹腔鏡下虫垂切除術（虫垂周囲膿瘍を伴わないもの）	10	0.60	2.20	0.00%	11.90	
K666	幽門形成術（粘膜外幽門筋切開術を含む）等	-	-	-	-	-	
K6333	臍ヘルニア手術	-	-	-	-	-	

腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術が上位を占めています。
患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■ 皮膚科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K0072	皮膚悪性腫瘍切除術 単純切除等	29	0.48	2.83	0.00%	77.24	
K0061	皮下腫瘍摘出術（露出部以外）（長径3cm未満）等	-	-	-	-	-	
K7211	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術（長径2cm未満）	-	-	-	-	-	
K0051	皮膚、皮下腫瘍摘出術（露出部） 長径2センチメートル未満	-	-	-	-	-	
K013-21	全層植皮術（25cm2未満）	-	-	-	-	-	

皮膚癌に対する手術が上位を占めています。
患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■ 泌尿器科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K80361	膀胱悪性腫瘍手術 経尿道的手術 電解質溶液利用のもの 等	85	1.24	4.28	1.18%	74.01	
K783-2	経尿道的尿管ステント留置術	48	0.92	4.48	12.50%	70.96	
K773-2	腹腔鏡下腎（尿管）悪性腫瘍手術	33	1.18	9.03	0.00%	70.27	
K843-2	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	18	1.00	13.83	0.00%	73.22	
K7811	経尿道的尿路結石除去術 レーザーによるもの 等	17	1.41	4.06	0.00%	69.71	

膀胱癌や水腎症に対する経尿道的手術が上位を占めています。

■ 産科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K8982	帝王切開術 選択帝王切開 等	79	9.00	6.53	0.00%	34.54	
K8981	帝王切開術 緊急帝王切開 等	73	12.55	6.74	0.00%	33.33	
K9062	子宮頸管縫縮術（シロッカー法） 等	-	-	-	-	-	
K902	胎盤用手剥離術	-	-	-	-	-	
K851-2	腔血腫除去術 等	-	-	-	-	-	

総合周産期母子医療センターを設置しているため、帝王切開分娩が必要となるようなハイリスク妊娠の患者さんの受け入れが多くなっています。
患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■ 婦人科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K867	子宮頸部（腔部）切除術	86	0.92	1.22	0.00%	43.14	
K8882	子宮付属器腫瘍摘出術（両側）（腹腔鏡） 等	84	0.94	4.69	0.00%	40.04	
K879	子宮悪性腫瘍手術 等	63	1.76	12.62	0.00%	57.86	
K877-2	腹腔鏡下腔式子宮全摘術	53	1.08	5.04	0.00%	52.70	
K877	子宮全摘術	49	1.39	8.92	0.00%	51.94	

子宮頸部（腔部）の切除術が上位を占めています。この手術は、子宮頸部の初期病変に対し診断や治療目的のために行われます。

■ 眼科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K28210	水晶体再建術 眼内レンズを挿入する場合 その他のもの 等	250	1.00	2.05	0.00%	75.89	
K2802	硝子体茎頭微鏡下離断術 その他のもの 等	16	1.00	3.06	0.00%	72.50	
K2801	硝子体茎頭微鏡下離断術 網膜付着組織を含むもの 等	14	1.00	5.07	0.00%	69.14	
K2171	眼瞼内反症手術 縫合法 等	-	-	-	-	-	
K279	硝子体切除術	-	-	-	-	-	

白内障に対する水晶体再建術が上位を占めています。
患者数が10未満の術式は「-」で表示しています。

■耳鼻咽喉科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K3772	口蓋扁桃手術 摘出 等	92	0.58	5.37	0.00%	28.92	
K340-5	内視鏡下鼻・副鼻腔手術Ⅲ型(選択的(複数)副鼻腔手術) 等	33	1.06	4.24	0.00%	59.61	
K3932	喉頭腫瘍摘出術(直達鏡) 等	21	1.05	2.86	0.00%	64.90	
K4571	耳下腺腫瘍摘出術(耳下腺浅葉摘出術) 等	21	1.05	4.81	0.00%	58.33	
K340-6	内視鏡下鼻・副鼻腔手術Ⅳ型(汎副鼻腔手術) 等	16	1.13	5.25	0.00%	54.19	

扁桃、アデノイドの慢性疾患に対する口蓋扁桃手術が上位を占めています。

その他(DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率)

[ファイルをダウンロード](#)

DPC	傷病名	入院契機	症例数	発生率
130100	播種性血管内凝固症候群	同一	-	-
		異なる	21	0.19%
180010	敗血症	同一	20	0.18%
		異なる	19	0.17%
180035	その他の真菌感染症	同一	-	-
		異なる	-	-
180040	手術・処置等の合併症	同一	65	0.59%
		異なる	-	-

「入院契機」とは入院に至った病名のことを表しています。

入院契機が「同一」とは各傷病名の治療目的で入院したものであり、入院契機が「異なる」とは本来の治療目的ではない各傷病名が入院期間の主な治療対象となったものです。

手術・処置等の合併症の主な内訳は、前回入院時の手術後の出血、消化管切除の続発的な吻合部狭窄、透析シャントの閉塞・感染等で、これには他施設由来の合併症も含まれています。また、直近の手術・処置により発症した合併症から、数年経過後に発症したもの、植え込み式電気刺激装置の機械的不具合なども含まれています。

10未満の数字は「-」で表示しています。

更新履歴

2023/09/29 公開